

「データで一目瞭然！」 口腔の健康が、全身の健康に直結

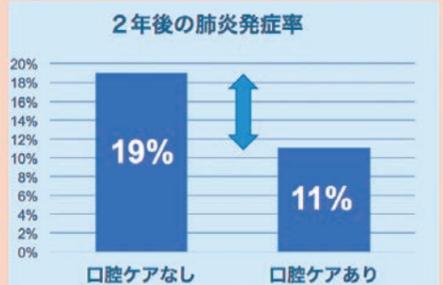
人口減で長寿少子化に突入している日本。このままでは皆保険制度が崩壊するのでは？「いつでも、どこでも、誰でも、良質な医療が受けられる」ことができなくなる？

では、どうしたら皆保険制度をこれからも維持していくことができるのでしょうか。それは、国が疾病予防や介護予防に力を入れて、「かからなくてもよい病気にかからない」「かかっても重くならない」ように健康政策に重点を移していくかありません。では、そんな健康政策があるのでしょうか？

あります。それは、山田宏が杉並区長時代に推進し実証してきた健康政策。「口腔の健康を進める政策です」

要介護者に対するいわゆる口腔ケアの効果

「口腔ケアなし」に比べて「口腔ケアあり」では2年間の肺炎発症率が低い。



データ①

データ①は、要介護者の方を対象に、口の中を定期的にきれいにした場合（口腔ケアあり）と、何もしなかった場合（口腔ケアなし）を比較すると、定期的に口腔ケアしている方の肺炎の発症率が低くなるという結果です。

データ②は、病院の入院患者を対象に、歯科専門医による口の中のケアをした場合（口腔機能管理あり）と、していない場合（口腔機能管理なし）を比較すると、口腔機能管理ありの入院患者の在院日数が短いという結果です。つまり早く治って退院できるということです。

データ③は、残っている歯の本数が多い人の方が、医療費が安いという結果です。歯の本数が少ない人は、糖尿病や高血圧において医療費が高くなる傾向があるとのこと。

データ④は、歯が痛くなくても定期的に歯科健診を受けている人の方が、年間の医療費が少なくなります。つまり歯科健診に行かない人の方が病気になるという結果です。

入院患者に対する口腔機能の管理による在院日数に対する削減効果

在院日数の削減効果がほぼ10%以上あることが明らかになった。



データ②

が低くなるという結果です。

山田宏(やまだひろし)プロフィール

参議院議員(自由民主党)
防衛大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官
所属委員会.....
外交防衛委員会
沖縄及び北方領土に関する特別委員会

昭和33年(1958年)1月8日生まれ(61歳)
京大法学部卒業。松下政経塾第2期生。
東京都議会議員(2期)
衆議院議員(2期)・杉並区長(3期)

「慰安婦問題はこうして動いた」(平成28年 産経出版社)
「政治こそ経営だ」(平成28年 日経BP社)
「道を拓く男、山田宏」(平成28年 光明思想社)
「日本よい国」構想」(平成21年 神楽サロン出版)

『世界に誇れる日本』を創るため、山田宏は日々活動しております。そのためには、皆様のご支援が必要です。ぜひ、山田宏の活動を支えてください。

山田宏を応援してください

- 「山田宏よい国後援会」にご入会ください。
会費：年額 10,000円
- 自由民主党(山田が支部長を務める「自由民主党東京都参議院比例区第二十二支部」) 党員になってお支えください。
満18歳以上、日本国籍を有する方が対象です。
党費：年額 4,000円(家族党員は2,000円)
⇒ご協力いただける方は、事務所までご連絡ください。
・機関紙を送付
・イベントのご案内
・メールマガジンの配信
・国会議事堂・議員会館などの見学の受付などの特典があります。

会合にお呼びください

グループの会合など、ぜひ山田宏にお声がけください。山田の目指す日本の姿を少しでも多くの方に知っていただきたいと考えています。国政を身近に感じられるようお話をさせていただき、皆様のご意見をうかがい、疑問にお答えいたします。

山田宏の日々の活動は、ホームページ、フェイスブック、ツイッターでご紹介しています

山田宏公式サイト：www.yamadahirosi.com
山田宏公式Facebookページ：
<https://www.facebook.com/yamadahirosi.page/>
山田宏公式ツイッター：[@yamazogaikuzo](https://twitter.com/yamazogaikuzo)
⇒ぜひチェックしてください！

上記などお問い合わせはこちらをお願いいたします。

山田宏 国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1205号室
Tel.03-6550-1205 Fax.03-6551-1205

山田宏 よい国後援会事務所
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-1
神戸田中ビル2階
Tel.03-6256-9062 Fax.03-6256-9063

メールでのお問い合わせ
info@yamadahiroshi.com

歯科健診頻度別 年間医科医療費

定期的な歯科健診を受けている人ほど、年間医科医療費が少なくなることがわかりました。



データ④

歯科健診では、歯ぐき・むし歯のチェックだけでなく、ブラッシング指導など、様々な観点から診査を行います。

残存歯数別 年間医科医療費

歯の本数が0~4本の人は、20本以上ある人に比べ、年間医科医療費が19万円高いという結果に。



データ③

歯の本数が少ない人は、糖尿病・高血圧において医科医療費が高くなる傾向がみられました。

日本歯科医師連盟資料を元に作成(③④とも)

損傷がすすむ「旧軍用墓地」、国の責任で修繕 ～「軍人墓地の乱れは、国の乱れ」と財務省に要請

昨年9月の台風21号で、大阪市にある旧真田山陸軍墓地(国有地)が、倒木や墓石の倒壊など大きな被害を受けたのに、その復旧が滞っていることが問題となりました。

山田宏は「軍人墓地の乱れは、国の乱れ」と考え、9月27日財務省に対して、速やかに旧真田山陸軍墓地の復旧策をとるよう申し入れると同時に、あわせて全国86か所ある旧軍用墓地の状況を調査するよう要請しました。

その結果、旧軍用墓地は旧陸海軍から旧大蔵省が引き継ぎ、そのうち44か所は財務省の所管で地方自治体に無償貸し付けをし、残りの42か所は地方自治体等に所有権を移譲しており、真田山も含め国所管の墓地で修繕を要する墓石や慰霊碑、そして納骨堂などが多数あることが判明しました。

そこで国では今後、修繕を必要とする工作物全てについて、今年から計画的に修繕するため、これまで年間300万円程度の予算を、5年間で5億円と大幅に拡充することになりました。旧真田山陸軍墓地については先行して修復していきます。



真田山陸軍墓地維持会HPより